

社会資本総合整備計画（広域連携事業） 事後評価書

平成26年10月31日

計画の名称	1 箱根及び周辺地域広域的域活性化基盤整備計画			
計画の期間	平成19年度～平成23年度（5年間）	交付対象	神奈川県	
計画の目標				

県西地域の観光の核であり、国際観光地として内外から高い集客力を誇る箱根とその周辺地域において観光・交流を支える基盤づくりによる観光活性化を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

- 観光の活性化を目指す指標として、入込観光客数を25,270千人（H18）から25,700千人（H22）までに増加

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H18当初)	中間目標値	最終目標値 (H22末)	
	①・観光の活性化を目指す指標として、入込観光客数を25,270千人（H18）から25,700千人（H22）までに増加	25,270千人		

  

全体事業費	合計 (A+B+C)	2,763.9百万円	A	2,447.9百万円	B	316.0百万円	C	---	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	---
-------	---------------	------------	---	------------	---	----------	---	-----	---------------------------	-----

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
策定主体にて評価を実施	平成26年10月
	公表の方法
	神奈川県県土整備局総務室のWEBページ掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A 道路事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H19	H20	H21	H22	H23			
1-A-1	道路		神奈川県	直接	—	街路	改築	都市計画道路穴部国府津線	バイパス整備 L=0.96km	小田原市						1,137.9	
1-A-2	道路		神奈川県	直接	—	街路	改築	都市計画道路湯河原箱根仙石原線	現道拡幅 L=0.17km	湯河原町						154.7	
1-A-3	道路		神奈川県	直接	—	国道	修繕	国道135号	舗装修繕、橋梁修繕、道路情報板、超設対策 L=14.0km	小田原市～湯河原町						977.0	
1-A-4	道路		神奈川県	直接	—	街路	改築	都市計画道路城山曾比線	現道拡幅 L=0.13km	小田原市						178.3	
小計（道路事業）											2,447.9						

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H19	H20	H21	H22	H23		
小計（公園事業）																
合計											2,447.9					

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H19	H20	H21	H22	H23		
1-B-1	公園		神奈川県	直接	—	園路広場整備	おだわら諏訪の原公園	園路広場 A=4.0ha等	小田原市						316.0	
合計											316.0					

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-B-1	ドライブイン機能や情報発信機能を有する施設として、道路網とあわせて整備することで、当該地域の観光活性化が期待される。	



